

年末・年始及び春節における 家畜防疫対策の強化について

近隣諸国では、アフリカ豚熱、口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）が発生しています。今年も新型コロナウイルス対策として海外への渡航が制限されていましたが、7月以降、順次再開されています。年末・年始や春節を迎えるに当たって、人・物の移動が増加し、国内への病原体の侵入リスクが高まることが予想されます。家畜飼養者の皆様は、発生地への渡航は慎み、農場入場者の渡航歴を確認してください。

国内では、家きん農場及び野鳥でHPAIが確認され、府内の野生いのししから豚熱ウイルスが検出されています。

飼養衛生管理基準の厳守と異常家畜の早期発見・早期通報を徹底してください。
（春節：令和3年2月11日～2月17日の7日間、旧正月2月12日）

飼養衛生管理基準の再点検をお願いします

- ◆口蹄疫（偶蹄類）や高病原性鳥インフルエンザ（家きん）、アフリカ豚熱や豚熱（豚・いのしし）等を否定できない症状を確認したら直ちに当所へ連絡してください。
- ◆病原体侵入防止対策（車両・人・物・野生動物）の徹底！！
- ◆農場内外や入出時の消毒徹底！！
- ◆畜舎専用の長靴と着衣使用！！

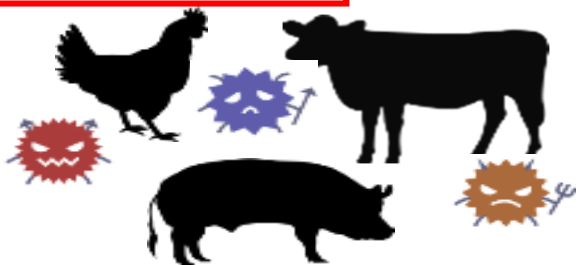
寒冷・雪害にも備え、畜舎を点検しましょう

- ◆凍結防止
 - ◆換気と保温に留意
 - ◆積雪時は頻繁な除排雪
 - ◆破損箇所修理とすきま風防止
- 被害を受けた場合は当所まで連絡願います。

郵便物・貨物等の受け取りに当たっての留意事項

- ◆海外の畜産関連施設由来の郵便物等は、畜舎周辺に持ち込まないこと。

発生国・地域



大切な家畜を病原体から
守り抜きましょう！！



～家畜に異常を認めたら、直ちに当所に連絡願います～